

平成 24 年 3 月 21 日

平成 23 年度 ジェイコムウエスト堺局
放送番組審議会

1. 開催日時 平成 24 年 3 月 21 日 13:00～14:00
2. 場 所 堺市北区長曾根町 3074-1 (株)ジェイコムウエスト堺局 3 階会議室
3. 出席者 《放送番組審議委員》 5 名(2 名欠席)

山本 正樹 (委員長)
森田 兼夫 (副委員長)
木 村 隆
茨田 勇
野村 亜紀子

(順不同・敬称略)

《事務局》 7 名

松井 淳	堺局 業務局
岡橋 浩伸	ジュピターテレコム 関西西南ブロック
松原 寛樹	関西メディアセンター
大橋 ユキ	関西メディアセンター
中井 幸司	堺局 業務局
立岩 雅文	堺局 業務局

4. 議事及び決議事項

(1) 山本委員長より開会挨拶

平成23年度放送番組審議会開会が宣言された。

(2) 事務局より挨拶 (松井)

堺局の加入状況について報告。

(3) CS放送番組等について(岡橋)

「チャンネルのHD化」「新オプションチャンネルと再編成」「新BSデジタル放送」。

(4) 地域番組の紹介(松原)

地域番組の昨年度放送内容の概要と今後の展開について番組を録画したDVD映像を交えて説明。

(5) 次年度の放送番組審議委員委嘱(松井)

今年度の放送番組審議委員全員に次年度の放送番組審議委員を委嘱することでご出席の放送番組審議員全員の同意をいただいた。

以上 事務局より説明を実施、特に審議すべき内容に該当するものはなかった。

5.地域番組内容の審議について

- (委員) 堺局側からの事業報告や番組説明時間が長すぎて、番組の審議時間が短すぎる。もっと審議時間を増やして審議委員の意見を聞き、今後の運営に反映してもらいたい。1時間の予定の内せめて30分は審議時間とするべき。
- (委員) 最近、番組の中でCMやテレビショッピングが占める時間が大きくなりすぎて、見応えのある番組が少なくなっているため、地域番組からの顧客離れが起こっていると思う。放送開始の初期に戻って番組内容を充実させることが大切。CMやテレビショッピングはもう少し控えめにすべき。
- (委員) 民法と横並びでCM過多にならず、地域番組は独自性を持って欲しい。
- (委員) 毎月送られてくる番組ガイドの中の地域番組の番組表が見つらいので、工夫して見やすくしてもらいたい。
- (委員長) 番組審議会が出た委員の意見をできるだけ尊重し、今後の番組内容の改善に役立て欲しい。
- (事務局) 本日頂戴したご意見を今後の番組づくりに活かし、良質な番組を作ってゆきたい。

以上